

柏崎地域公共交通活性化協議会

平成20年3月21日設置
平成21年3月23日連携計画策定



概要

目標像である「誰もが公共交通を利用して気軽に移動できるまち・柏崎」
～幹線交通と支線交通を接続して地域全体の公共交通を改善する持続可能なネットワークの確立～
の実現を目指して、柏崎市地域公共交通総合連携計画に基づき、平成21年度から平成23年度において計画事業を順次実施する。平成22年度においては以下の計画事業に取り組むこととしている。

○高柳町・鵜川地区の公共交通再編

従来の路線バスの維持が困難となった当該地区の公共交通を再編する。利用者の需要に見合った運行ダイヤや車両に転換し、利便性と効率性に配慮した試験運行を実施する。関連調査も実施しながら、平成22年10月からの持続可能な本格運行への移行をめざす。

○東市街地循環バスの低床型車両導入

平成21年度中に試験運行を行い、平成22年度から本格運行に移行した東市街地循環バスに低床型車両の導入を行う。要望の多い低床型車両の導入により、中心市街地への来訪者のいっそうの利便向上を図るほか、震災で大きな被害を受けた中心市街地の活性化、マイカーからの転換による二酸化炭素排出削減、交通事故減少、渋滞緩和等の副次的効果も図る。

○西山町地区の公共交通再編・夜間の公共交通の検討

平成23年度に予定する西山町地区の公共交通再編及び夜間の公共交通の試験運行のあり方について検討を行う。

○中心市街地
東市街地循環バス低床型車両導入【平成22年度】



○西山町地区
公共交通再編
(試験運行)
【平成23年度】

○高柳町・鵜川地区
公共交通再編(試験運行)
【平成22年度】



○地域全体
夜間の公共交通
【平成23年度】

